



橘小学校ホームページのQRコードで、



「輝け！橘っ子」通信

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力をもち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

昨年度に引き続き、9月第1週は、阿南市内全小中学校が「ゆったりスタート期間」を実施しました。9月に入っても連日30℃超えてあったため、子どもたちが少しずつ学校生活のリズムを取り戻すという点で、有意義であったかと思えます。全国的にもこのような取り組みが拡がりつつあると報道もされておりました。保護者の皆様には、通常と異なる下校時刻、しかも、一番暑い時間帯の下校ということで、お迎えの時間調整等、大変お世話になりました。

今週も連日熱中症警戒アラートが発令され、週の前半は外遊び禁止の日が続きました。午後3時半を過ぎるころからようやく暑さが落ちつき、放課後の陸上練習は実施できましたが、いつまでこの暑さが続くのか、先が思いやられます。長引く猛暑、局地的な大雨など、以前とは異なる気象状況に学校も対応を迫られています。運動会の時期を見直したように、他の行事についても見直しが必要になってくるかもしれませんが、子どもたちの命と健康を第一に考え、柔軟かつ慎重に対応していきたいと考えております。

金融教育出前授業

9月8日（月）、阿波銀行さんより講師を迎え、5年生の子どもたちが為替レートについての学習をしました。円高・円安の意味についてサイコロゲームを通して楽しく学ぶことができました。



外国の通貨名を勉強しました。



2000円札を見せてもらいました。



サイコロの目で円安・円高を決定。



輸入品は円高のときに買うと得だね。

カルビーオンライン工場見学

9月10日（水）、3・4年生がカルビー広島工場のオンライン見学を実施しました。実際に工場には行けませんが、オンラインで「かっぱえびせん」ができるまでを動画視聴などを通して学習しました。「かっぱえびせん」は1964年発売で今年61歳になるそうです。広島工場の他に栃木の工場でも作られており、1日に55万袋、1年間では1億7千万袋も製造されています。かっぱえびせんが3日もかけて製造されていること、広島工場では三交代・24時間で200人の方が働いていることなどに子どもたちは驚いていました。また、食品工場なので、衛生基準が大変厳しく、働く人の服装にほこりやゴミがつかないように何度もクリーナーをかけ、エアシャワー室を通して工場に入ることも勉強しました。



製造過程の動画を視聴しました。



工場の人に直接質問しました。

のびのびタイム

9月12日（金）、久しぶりの縦割り班活動、のびのびタイムを実施しました。活動内容は「イントロクイズ」です。体育館真ん中におかれたスピーカーから流れる曲の前奏を聴いて、各班で曲名を相談。ホワイトボードに曲名を書いて答えました。意外に難しかったのが小学校唱歌の「ちょうちょ」。「となりのトトロ」の主題歌「さんぽ」、「忍たま乱太郎」の主題歌「勇気100%」などは、すらすら答えていた子どもたちですが、「マツケンサンバⅡ」は初めて聞く子どももいました。「マツケンサンバ」にはⅠからⅣまであるそうで、「マツケンサンバⅡ」と答えた班のみ正解でした。最後は皆が大好き、Mrs. GREEN APPLEの「ライラック」。全部の班が正解しました。

ずっと暑い日が続き、皆が一緒に外で遊ぶことができない日が続いただけに、学年を超えてみんなでワイワイ言いながら曲名を当てるひとときを過ごすことができ、大変楽しい時間となりました。



「ちょうちょ」は難しかったね。



「さんぽ」はすぐに分かったよ。



「ドラえもん」は少し考えたかな。



「マツケンサンバⅡ」だなんて…。

※先日の橘公民館報で、10月5日（日）橘小PTA資源物資回収とありましたが、これは間違いです。**今年度は10月19日（日）に企業やお店等を重点回収します。**10月の地域回収は実施しませんので、よろしくお願いします。